

別紙様式2「奨学金返還支援金貸与願」記載要領

- 申請者氏名
奨学金返還支援金貸与制度を受けようとする学生本人の氏名を記載のこと
- 現住所
奨学金返還支援金貸与制度を受けようとする学生本人の今の住所を記載のこと
- 家族現住所
奨学金返還支援金貸与制度を受けようとする学生本人と同居の場合は「同上」と記載すること（例：学生が関東の大学在住の場合は保護者の住む実家の住所記載）
- 家族の状況
主たる家計維持者と同居する家族、および主たる家計維持者が扶養している別居する兄弟姉妹等を記載すること（例：兄弟が関西の大学に在籍し、保護者に扶養されている場合は、記載する）
- 続柄
奨学金返還支援金貸与制度を受けようとする学生からみた続柄を記載すること
- 勤務先
学生の場合は学校名を記載すること
- 年収
収入のある家族全員の年収（所得ではなく収入金額）を記載すること
- 同居別居の別
主たる家計維持者の欄は空欄とし、その他の家族については主たる家計維持者との同居別居の別を記載すること（例：兄弟が関西の大学に在籍し、保護者に扶養されている場合は「別居」と記載する）

■虚偽の申請があった場合は奨学金返還支援金貸与制度の貸付を取り消し、既に貸与済みの奨学金返還支援金の一括返還を求めることがあります。